■阪神高速グループの求める技術 重点項目

【タイトル】:海底の埋設管の位置探査技術
【背景・課題】:海上部に橋梁を建設するにあたり海底での埋設管の位置を特定したいが、竣工図などによる間接的な確認にとどまっており橋脚の配置計画を行ううえで課題を有する。従って、非接触探査技術により水上または水中から埋設管の位置探査ができる技術を求めている。
【ゴール・目標】:非接触探査技術により水上または水中から埋設管の位置探査を行い、埋設管の正確な位置情報(XYZ)を特定する。
【実現イメージ】: 都市高速道路を建設・管理する総合的な技術 将来にわたる使用のための管理・更新手法の実現
【取組み】: 都市高速道路の建設・管理の経験を活かした新規路線建設及び大規模更新事業に係る技術の開発・活用
【対象設備—対象構造物】: 橋梁 - その他
【業務分野】: 建設・更新

(2025年7月時点)